

♥ 桃の節句

3月3日は『桃の節句』、『上巳(じょうし/じょうみ)の節供』ともいいます。元々「上巳」とは陰暦3月の最初の巳(み)の日のことで、古代中国ではこの日に川で身を浄めて邪気や穢れを祓う習慣がありました。これが平安時代に日本に伝えられると、宮中行事として曲水の宴を催したり、禊(みぎ)の神事と結びついて紙や草で作った人形に自分の穢れを移して川や海へ流したりするようになります。今でも「流し雛」の風習として残っている地域がありますね。この行事が、後に宮中や貴族の子女が紙の人形で遊ぶ「雛(ひいな)遊び」と結びつき、男女一対の雛人形に厄を引き受けてもらい、子どもの健やかな成長を願うようになりました。これが雛祭りのルーツです。やがて人形作りの技術が向上するにつれて立派な雛人形が作られるようになると、雛人形は流すものから飾るものへと変化していきます。1629年に京都御所で日本最初の盛大な雛祭りが催されると、武士階級や裕福な商家にも広まっていきました。当初は「端午の節句」とともに男女の別なく行われていた桃の節句ですが、この頃から華やかな雛人形は女の子に属するものとされ、これに対し端午の節句(菖蒲の節句)は「尚武」にかけて男の子の節句とされるようになりました。現在のように、ひな壇に豪華な飾りを施すようになったのは江戸時代の中頃からです。次第に雛人形はその家の財力を示すものとして豪華さを増していくようになり、贅沢を警戒する江戸幕府によって人形の大きさは八寸(約24センチ)までと決められたこともあったほどです。自慢の雛人形を見せ合う「雛合わせ」や、ご馳走を持って親戚を訪ねる「雛の使い」なども流行しました。雛飾りには三色のひし餅が飾られますが、赤は桃の花を、白は清らかさを意味する雪を、緑は生命力に溢れる若草をそれぞれ表わしています。「桃の節句」と言われるのは、桃の咲く時期であるというだけでなく、桃が邪気を祓う神聖な木と考えられていたからです。ちなみに、邪気の象徴である鬼を、桃から生まれた桃太郎が退治する民話は、この思想からきているようです。



♥ Office2013

先月7日、ついにOffice2013が発売されました。来年4月にWindows XPとOffice 2003のサポートが終了することもあり、Officeの移行を検討されている方も多いと思います。このOffice2013は現行のOffice2010とどう違うのでしょうか? Office2013の3大特徴は、①タッチ操作に対応したこと、②ファイルの標準の保存場所がクラウドになったこと、③すぐに使える豊富なテンプレート…です。操作画面はこれまでと同じUIボンススタイルですが、タッチ操作に対応したWindows8パソコンやタブレットでも操作しやすいようにボタンを大きく表示する「タッチモード」が搭載されています。また複数の端末を扱う人が多くなり、どの端末からでもいつでもファイルにアクセスできるように、ファイルの保存先は無料のオンラインストレージ「SkyDrive」が標準となりました。これにより、作成したファイルをUSBメモリに入れて持ち運ぶ必要やデータの紛失の心配はなくなり、共同作業も可能です。各ソフトの起動画面にはオンライン上の様々な種類のテンプレートが一覧表示されていて、見映えの良い文書を簡単に作成できるようになっています。個別に見てみると、Word2013では、タブレットでの文書閲覧に適した「閲覧モード」、美しい文書を効率的に作成できる「デザインタブ」、オンラインビデオの挿入、PDFファイルの編集機能などが追加されています。Excel2013でも、データに最適なグラフを作成する「おすすめグラフ」、わかりやすい操作でデータをグラフやテーブルに変換できる「クイック分析」、認識したパターンに従って残りのデータを自動的に入力する「フラッシュファイル」などの新しい機能があります。PowerPoint2013では「発表者ツール」の機能が強化され、作成したプレゼンテーション資料を直接Facebookに投稿することも可能になりました。他にも魅力的な機能がいっぱいですよ!



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺などの
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!

今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器 格安にご提供させて頂きます!

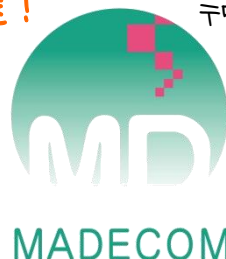
◎ パソコントラブル ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

Facebook マデコムのFacebook 始めました!!是非アクセスして下さい!

<http://www.facebook.com/madecom.japan>

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888

FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : <http://www.madecom.co.jp>

発行 : 2013年3月1日

編集・作成 : 早川尚孝 / 中川香